



Tokyo Tech

平成 28 年 2 月 15 日

報道機関各位

東京工業大学広報センター長
大 谷 清

文部科学省 博士課程教育リーディングプログラム
「グローバル原子力安全・セキュリティ・エージェント養成」

第 5 回 国際シンポジウム・セミナーの御案内

「原子力安全・セキュリティ・核物質防護のための国際原子力人材養成」
ー核セキュリティと核物質防護ー

大学院理工学研究科原子核工学専攻は、1957 年に設置されて以来、半世紀以上、一貫して原子力教育を実施してきました。平成 23 年度に文部科学省の博士課程教育リーディングプログラムに採択され、「人類の生存基盤を脅かす核拡散、核テロ、大規模な原子力災害や緊急被ばく問題等のグローバルな原子力危機」への対応のために「グローバル原子力安全・セキュリティ・エージェント養成ー世界原子力安全・セキュリティ道場ー」プログラムを進めています。この養成課程では、全寮制の世界原子力安全・セキュリティ道場（世界原子力道場）を設立し、この道場に入門した学生達には教員と寝食を共にしながら、切磋琢磨して逞しい博士として育つことを期待しています。

この度、この教育プログラム事業の一環として、海外や国内の著名な方々にご参加頂き、下記の通り、第 5 回国際シンポジウム・セミナー「原子力安全・セキュリティ・核物質防護のための国際原子力人材養成（副題）核セキュリティと核物質防護」を開催いたします。このセミナーのプレナリーセッション（2 月 21 日（日）～ 23 日（火）午前）は公開です。後半の 2 月 23 日（火）午後～ 3 月 3 日（木）のセミナーの部は、道場の学生その他、国内外の学生、産業界の若手技術者や行政官等、事前審査をして登録した受講生のみが対象です。

記

日時：平成28年2月21日(日)～2月23日(火) 午前(プレナリーセッション：公開)

場所：東京工業大学大岡山キャンパス 西9号館2階 デジタル多目的ホール

主催：東京工業大学 グローバル原子力安全・セキュリティ・エージェント教育院

共催：国際原子力機関(IAEA)、テキサス A&M 大学、日本原子力研究開発機構、核物質管理学会日本支部、東京工業大学原子力国際共同研究センター等

参加費：無料(ただし、レセプション(意見交換会)会費：5,000 円(学生：2,000 円))

言語：英語

プログラム詳細と一般参加申込：

<http://www.dojo.titech.ac.jp/Japanese/Events/index.html> (日本語)

<http://www.dojo.titech.ac.jp/English/Events/index.html> (英語)

問合せ先：東京工業大学「グローバル原子力安全・セキュリティ・エージェント教育院」

齊藤正樹

Email:saito.masaki@nr.titech.ac.jp

Tel&Fax: 03-5734-3060

取材申込先：東京工業大学 広報センター

Email: media@jim.titech.ac.jp

Tel:03-5734-2975 / Fax:03-5734-3661

別紙 1: 参加組織講演プログラム

プログラム

平成 28 年 2 月 21 日（日）

開会の辞（09：00-09:40）

歓迎挨拶 Yoshinao MISHIMA（東京工業大学学長）

Janice DUNN LEE（国際原子力機関（IAEA））

開会挨拶 Masaki SAITO（本教育プログラムコーディネーター）

Yassin A. HASSAN（米国、テキサス A&M 大学）

プレナリーセッション 1 「基調講演」(09:40-12：30)

基調講演 1 Nobuyasu ABE（原子力委員会）

"Future of Nuclear Energy in Japan"

基調講演 2 Dmitriy NIKONOV（国際原子力機関（IAEA））

"IAEA Nuclear Security Activities"

基調講演 3 Genxin LI（包括的核実験禁止条約機関（CTBTO））

"CTBTO Recent Developments"

基調講演 4 Noramly Muslim（マレーシア、元国際原子力機関）

"Getting ASEAN Together for the Nuclear Power Program"

プレナリーセッション 2 「将来の原子力と核不拡散」(14:30-17:30)

招待講演 1 Hirokazu KUMEKAWA（原子力規制庁）

"State System of Accounting for and Control of Nuclear Material (SSAC) in Japan"

招待講演 2 Frank CARRE（仏国、フランス原子力・代替エネルギー庁）

"Nuclear Energy in France and Security Issues for a Worldwide Deployment"

招待講演 3 Vladimir ARTISIUK（ロシア、ロスアトム生涯教育・訓練中央機構）

"Current Trends in Nuclear Power Development in Russia and Non-Proliferation Issues"

招待講演 4 Masaki SAITO（東京工業大学）

"Protected Plutonium Production (P³) for Peace and Sustainable Prosperity"

意見交換会(18:00-20:00)

平成 28 年 2 月 22 日（月）

プレナリーセッション 3 「原子力教育と訓練（1）」(09:00-12:10)

招待講演 5 Jongsook KIM（韓国、韓国核不拡散・管理機構（KINAC））

"INSA Nuclear Security Education and Training Activities and Lessons Learned"

- 招待講演 6 Sunil S. CHIRAYATH (米国、テキサス A&M 大学)
 “Nuclear Security Education at Texas A&M University”
- 招待講演 7 Masao SENZAKI (日本原子力研究開発機構)
 ”JAEA’s Capacity Building Activities for Nuclear Security and Safeguards”
- 招待講演 8 Jasmina VUJIC (米国、カリフォルニア大学 (バークレー校))
 “Nuclear Science and Security Consortium: Training the Next Generation of Experts”
- 招待講演 9 Vladimir ARTISIUK (ロシア、ロスアトム生涯教育・訓練中央機構)
 “Russian Education & Training System to Support Capacity Building in Newcomer States”
- 招待講演 10 Dmitriy NIKONOV (国際原子力機関 (IAEA))
 “IAEA Nuclear Security Education and INSEN”

プレナリーセッション 3 「原子力教育と訓練 (2)」 (13:30-17:00)

- 招待講演 11 Walter AMBROSINI (欧州原子力教育ネットワーク (ENEN))
 “The European Nuclear Education Network: Its Missions and Actions”
- 招待講演 12 Genxin LI (包括的核実験禁止条約機関 (CTBTO))
 “CTBTO Education” 等
- 招待講演 13 Craig M. MARIANNO (米国、テキサス A&M 大学)
 “TAMU Texas Engineering Extension Service at the Disaster City & The Emergency Operations Training Center” (Video)
- 招待講演 14 Man-Sung YIM (韓国、韓国高等科学技術院 (KAIST))
 “Nuclear Security Education and Training in Korea”
- 招待講演 15 Jeremy GORDON (世界原子力協会 (WNA) / 世界原子力大学 (WNU))
 “WNU Career Development for Future Nuclear Leaders”
- 招待講演 16 Masaki SAITO (東京工業大学)
 “Academy for Global Nuclear Safety and Security Agent”

平成 28 年 2 月 23 日 (火)

プレナリーセッション 4 「原子力研究・開発」 (9:00-10:30)

- 招待講演 17 Giang N. NGUYEN (ベトナム、ベトナム原子力機構 (VINATOM))
 “Nuclear Education, Research and Development in Vietnam”
- 招待講演 18 Muhamad Lebai Juri (マレーシア、マレーシア原子力庁)
 “Nuclear Research & Development – Contribution to Economic and Social Prosperity in Malaysia”
- 招待講演 19 Giedrius LAUKAITIS (リトアニア、カウナス工科大学)
 ”Nuclear Education, Research and Development in Lithuania”